

令和 7 年度「地球規模保健課題解決推進のための研究事業」

令和 3 年度公募採択課題の事後評価について

令和 7 年 11 月

国立研究開発法人日本医療研究開発機構

国際戦略推進部国際事業課

令和 7 年度事後評価結果を公表します。

1. 事後評価の趣旨

事後評価は、研究開発課題等について実施状況、成果等を明らかにし、今後の展開及び実用化に向けた指導・助言等を実施することを目的として実施します。この度、「地球規模保健課題解決推進のための研究事業」の令和 3 年度 公募採択課題について、本事業における課題評価委員会設置要綱、課題評価実施要綱に基づき、書面・ヒアリングによる事後評価を実施しました。

2. 事後評価対象課題

研究開発課題名： 医療資源の限られた環境で有用かつ低価格で導入可能な、簡易保育器、携帯型 High-flow nasal cannula、胃管を含む早産児救命パッケージの開発

研究開発代表者： 平川 英司

研究開発機関名・職名： 鹿児島市立病院 科長

評価コメント：

- ・ ラオスおよびシエラレオネにて新生児死亡率の改善、安全性、費用等を十分に検討し、保温機能を備え電源不要の簡易保育器を開発した。
- ・ 簡易保育器は、TICAD9 での展示や、商社や JICA との連携によるグローバルな展開を通じて、紛争や災害、周産期医療資源が乏しい地域における新生児の体温管理や新生児搬送のための医療機器としての普及が期待される。
- ・ 他目標として、呼吸障害を有する早産児に対し、簡易保育器内での簡易型 CPAP（持続陽圧呼吸療法）を開発し実装・運用可能な段階に至った。
- ・ 簡易保育器における死亡率の改善は、出生体重 1,200～1,499g の群で統計学的有意差を認めたが、低出生体重児の死亡率が高い国を対象とした研究であることから、今後も継続的な観察が必要である。
- ・ 簡易型 CPAP は、事業化に向け薬事承認や投資回収の課題を解決し、社会実装の方向性を明確にすることが望まれる。

### 3. 評価タイムライン

書面評価： 令和7年6月3日～26日

ヒアリング評価： 令和7年7月24日

### 4. 課題評価委員(◎評価委員長) (敬称略 50 音順)

氏名	所属・職名
黒崎 伸子	黒崎医院 院長
島津 太一	国立がん研究センターがん対策研究所行動科学研究部 実装科学研究室 室長
谷村 晋	三重大学大学院医学系研究科広域看護学領域 教授
林 玲子 ◎	国立社会保障・人口問題研究所 所長
望月 修一	山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系 臨床研究支援講座 教授

### 5. 評価項目

#### ①研究開発達成状況について

- ・ 研究開発計画に対する達成状況はどうか。

#### ②研究開発成果について

- ・ 成果が着実に得られたか。
- ・ 成果は地球規模保健課題分野の進展に資するものであるか。
- ・ 成果は新技術の創出もしくは新技術の地球規模保健課題への活用に資するものであるか。
- ・ 成果は地球規模保健課題的ニーズに対応するものであるか。
- ・ 必要な知的財産の確保がなされたか。

#### ③実施体制

- ・ 研究開発代表者を中心とした研究開発体制が適切に組織されていたか。
- ・ 国内において十分な連携体制が構築されていたか。
- ・ 対象とする途上国関係者を含む、海外の研究者/機関、援助関係者/機関、行政官/機関等との十分な連携体制が構築されていたか。

#### ④今後の見通し

- ・ 今後、研究開発成果のさらなる展開が期待できるか。
- ・ 研究対象国において提案、提言に基づいた保健医療事業の実施、もしくは、

世界保健機関等の作成している世界的な指針、戦略等への反映が期待できるか。

⑤所要経費

- ・ 経費の内訳、支出計画等は妥当であるか。

⑥事業で定める事項及び総合的に勘案すべき項目

- ・ 地球規模保健課題について、世界保健機関等の作成している世界的な指針、戦略等と整合性が取れていたか、あるいは建設的な改定に資するものであったか。
- ・ 地球規模保健課題について、世界的な潮流を踏まえていたか。
- ・ 途上国を対象とする研究の場合、対象とする途上国の現状に合っていたか。
- ・ 途上国政府や国際機関等に対する保健課題解決推進のための提案、提言が行われたか、もしくは、行われる予定か。
- ・ 我が国の地球規模保健課題解決推進のための取組に資するものであったか。
- ・ 生命倫理、安全対策に対する法令等を遵守していたか。
- ・ 若手研究者のキャリアパス支援が図られていたか。
- ・ 専門学術雑誌への発表並びに学会での講演及び発表など科学技術コミュニケーション活動（アウトリーチ活動）が図られていたか。

⑦総合評価

- ①～⑥を勘案しつつこれらと別に評点を付し、総合評価する。

以上